11月下旬発売予定

貴店番線印

ご担当

冊

戯曲・狩場の悲劇

アントン・チェーホフ 原作　永井 愛 翻案

ISBN978-4-88059-450-7 C0074 予価¥1800 四六判上製

而立書房

而立書房 11月新刊のご案内（委託受注〆切10/25）

演劇書 ご担当者様

戯曲・狩場の悲劇

アントン・チェーホフ 原作　永井 愛 翻案

四六判上製208頁　本体予価¥1800＋税　ISBN978-4-88059-450-7　C0074

4年ぶりの新作戯曲！

2025年11月7日～19日
紀伊國屋サザンシアターにて上演
その後、全国ツアー公演！
出演：溝端淳平、門脇麦、玉置玲央ほか

11/1 埼玉 富士見市民文化会館キラリ☆ふじみ
11/7～19 東京 紀伊國屋サザンシアターTAKASHIMAYA
11/22 山形 荘銀タクト鶴岡（鶴岡市文化会館）
11/24 山形 川西町フレンドリープラザ
11/29 滋賀 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール
12/3 長野 まつもと市民芸術館
12/6, 7 石川 能登演劇堂
12/13, 14 福岡 J:COM北九州芸術劇場
12/17, 18 愛知 メニコン シアターAoi
12/20, 21 愛知 穂の国とよはし芸術劇場PLAT
12/25 香川 レクザムホール（香川県県民ホール）
12/27 岡山 岡山芸術創造劇場 ハレノワ
1/4 兵庫 兵庫県立芸術文化センター
1/7 宮城 えずこホール(仙南芸術文化センター)
1/9, 10 茨城 水戸芸術館ＡＣＭ劇場
1/12 岩手 盛岡劇場
1月17, 18 埼玉 所沢市民文化センター ミューズ

チェーホフの知られざる小説をベースに、
永井愛独自の視点を盛り込んだ新たな劇世界

愛憎渦巻くミステリー

戯曲『桜の園』『かもめ』などで世界的に知られるロシアの作家・チェーホフが、24歳の時に著した長編ミステリ小説『狩場の悲劇』（1884）。劇作家・永井愛が独自の視点を盛り込み、チェーホフの他の作品のエッセンスも散りばめて翻案した良質なエンタテイメント戯曲。

1880年、モスクワのある新聞社に、セルゲイという元予審判事が自作の小説を持ち込む。それは、彼が実際に遭遇した殺人事件を題材とする愛憎劇だった。小説掲載の可否を聞くため、三か月後に編集長を訪ねるセルゲイ。まだ読んでいないと追い返そうとする編集長の前で、彼は勝手に小説を語り始め、真夜中の編集室で虚実入り混じった「狩場の悲劇」が展開される……。

永井 愛
（ながい・あい）

劇作家、演出家、二兎社主宰。日本の演劇界を代表する劇作家の一人。紀伊國屋演劇賞個人賞、鶴屋南北戯曲賞、岸田國士戯曲賞、読売文学賞、朝日舞台芸術賞秋元松代賞などを受賞。

ご注文は 而立書房 まで
FAX 03-3292-8782

http://www.jiritsushobo.co.jp